

去り行く友への巡る想い

九回生 飯島泰藏

千里山会が発足する二年前の平成七年十一月十八日、銀座一丁目にあった「懐石京樽」で東京同窓会が開かれました。この会は千里山会の前身に相当していますが、当日出席していた同期生が顔を揃えたところを撮って貰ったのが、この写真です。

後列は左側から妻木（岸副） 恵介、辰巳 昂、藤田 田、前列は同じく左側から宇野隆造、疋田敬一郎、そして私（飯島泰藏）という六人でした。昭和十三年の春、千二小の第九期生として卒業して行った者達です。



妻木君の嘗ての勤務先は三井物産㈱、辰巳君は伊藤忠商事㈱、藤田君は㈱藤田商店社長、宇野君は㈱京樽、疋田君は金商又一㈱、そして私は東工大でした。現在この中では、妻木君と私の二人のみが存命中ですが、疋田君は平成十年三月二十六日に、藤田君は平成十六年四月二十一日に、そして今回辰巳君は平成二十二年一月十八日に、宇野君は平成二十二年八月十日にそれぞれ他界されました。これらの友人達は現存していれば、八十五歳から八十六歳になる筈ですが、残念な限りです。



昔 誠爾先生に連れられて、河内方面へ遠足。「観心寺 建てかけの塔」の前で。

(昭和十年二月十七日 千二小 3年生)

この歳になると次々にこの世を去って行かれる方々が多く、心淋しい想いに駆られています。千二小卒業後、実は私は皆さん方とは全く別の道歩きましたので、それ以来半世紀もの長い間音信が絶えたままで居りました。懐かしい旧友の皆さん方との間に、再会の機会が得られましたのは、将に千里山会が発足したお陰だったことを振り返り、心から感謝するばかりです。

山田 真
朝蔭 哲
飯島泰藏
辰巳 昂

岸副 恵介
藤田 田

千二小九期会(平成三年九月二十二日)

岩崎 角野 岡田
 辰巳 福井
 森 辰巳 福井
 斎内 藤田
 飯島 藤田
 林 土原
 中島 嶋 藤井
 妻木 嶋 藤井
 奥元 喜多 土居 札幌 和田
 足立 大菅
 久徳 土屋 荒川 岩橋
 西田 高橋
 山下 高橋
 多田 上原 小田
 里見 富所 由上
 加藤 宇野 中島
 吉川 浅沼
 香坂

於千里山駅前 音羽寿司

この同期会は、前回から数えて30年振りであり、また昭和13年の千二小卒業以来実に53年の歳月が経過しておりました。大阪近郊に在住の方々ばかりでなく、仙台、東京、岡山、九州等から遙々参加された友人達が少なからず居て、当日は久々の再会を心から愉しんだことでした。

